

AT-030MCL

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	連続動作 (ノーマル) モード	露光時間はカメラコントロールソフトウェアか通信にて設定
トリガ入力	パルス幅コントロールトリガモード	露光時間はソフトウェア設定

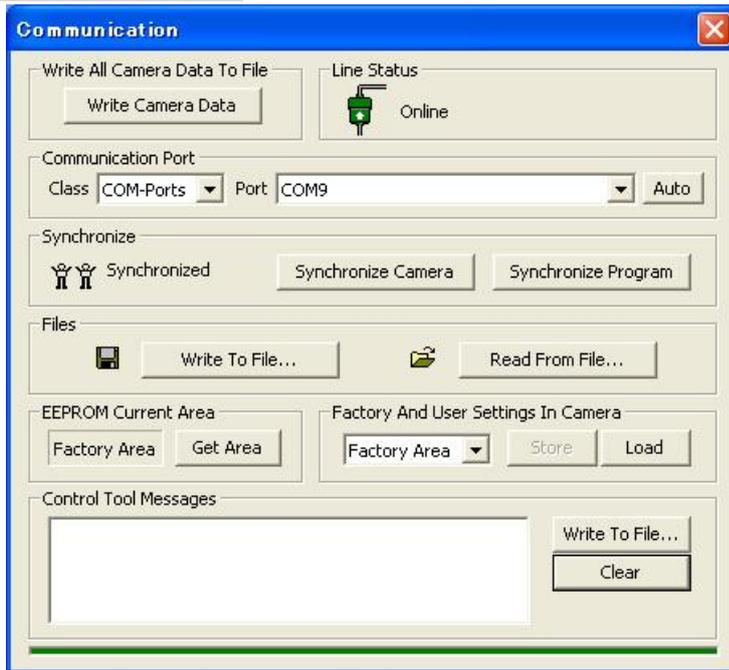
留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

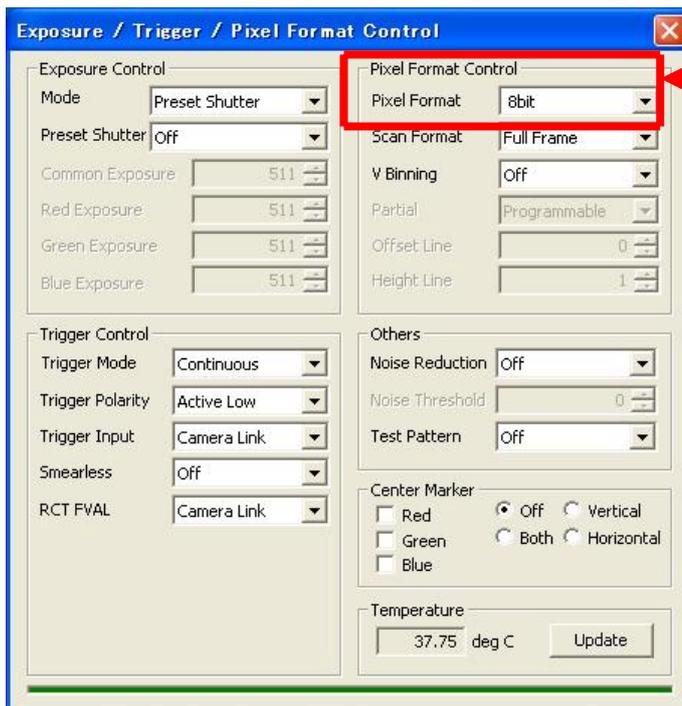
詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、株式会社ジェイエアイコーポレーション (JAI) 様より提供される、「User's Manual AT-030MCL」を参照してください。

以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェアを使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。COM ポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

各モード共通の設定



・カメラコントロールソフトウェア



出力 Bit 数設定
→「8Bit」に設定

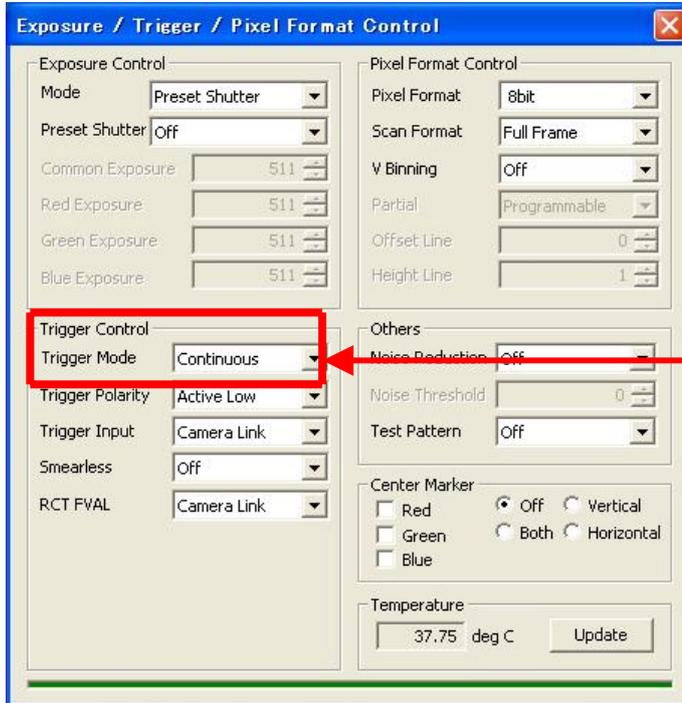
・通信

コマンド	設定項目	設定
BA	出力 Bit 数	「0:8Bit(デフォルト)」に設定

取り込みモードに依存する設定

ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



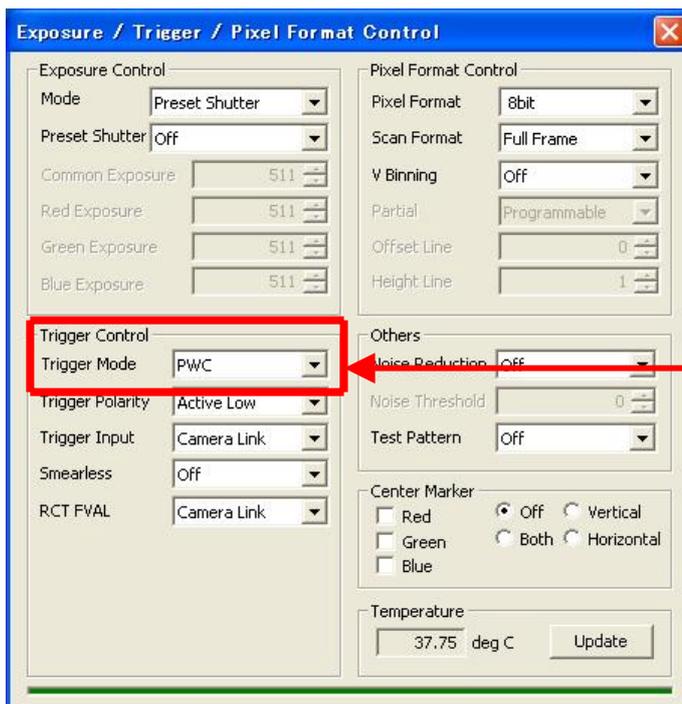
トリガモード設定
→ 「Continuous」に設定

- ・通信

コマンド	設定項目	設定
TR	トリガモード	「0:Normal (Continuous)」に設定

トリガ入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



トリガモード設定
→ 「PWC」に設定

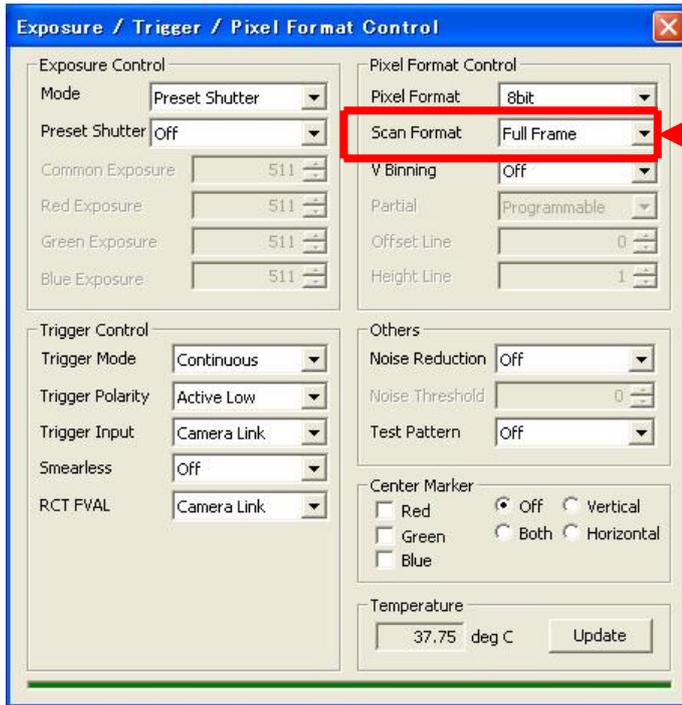
・通信

コマンド	設定項目	設定
TR	トリガモード	「2: PWC(Pulse Width control)」に設定

取り込みモードに依存する設定

[FVC07_AT-030MCL.ini]

・カメラコントロールソフトウェア



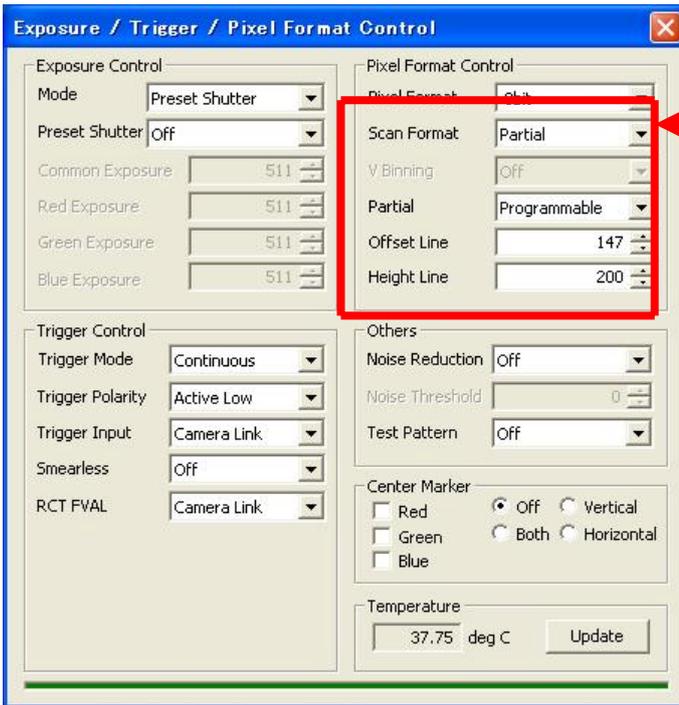
走査モード設定
→ 「Full Frame」に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
SC	走査モード	「0:Full Frame(デフォルト)」に設定

[FVC07_AT-030MCL_P200.ini]

・カメラコントロールソフトウェア



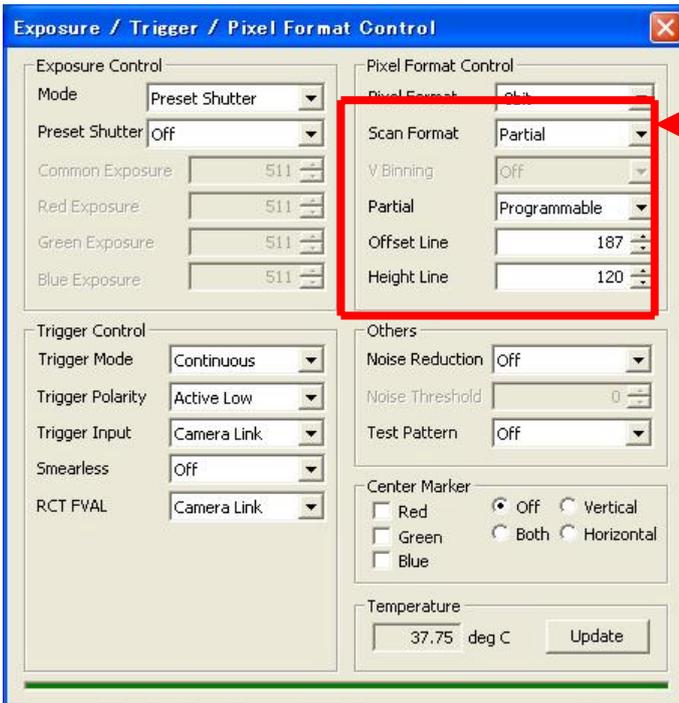
- 走査モード設定
→ 「Partial」 に設定
- 部分読み出しモード設定
→ 「Programmable」
- 読み出し開始ライン設定
→ 「147」
- 読み出しライン数設定
→ 「200」

・通信

コマンド	設定項目	設定
SC	走査モード	「1:Partial」 に設定
PRGP	部分読み出しモード	「0:Programmable」 に設定
OFL	読み出し開始ライン	「147」 に設定
HTL	読み出しライン数	「200」 に設定

[FVC07_AT-030MCL_P120.ini]

・カメラコントロールソフトウェア



走査モード設定
 → 「Partial」に設定
 部分読み出しモード設定
 → 「Programmable」
 読み出し開始ライン設定
 → 「187」
 読み出しライン数設定
 → 「120」

・通信

コマンド	設定項目	設定
SC	走査モード	「1:Partial」に設定
PRGP	部分読み出しモード	「0:Programmable」に設定
OFL	読み出し開始ライン	「187」に設定
HTL	読み出しライン数	「120」に設定